

シラバス

1 科目名:心理学

2 「心理学」の学びへのご招待

介護は対人援助職です。教育も人を見て行う職業です。そのために、人の心に関する知識と理解はなくてはならないものです。本講義は心理学を概観する基礎授業ですが、一般的な内容だけでなく、受講生のみなさんが教育と臨床場面で少しでも役にたてるように、医学、脳科学を入れながら講義をしたいと考えています。

3 科目担当者及び学生

普段は授業や実践に一生懸命でなおかつ何かをさらに得ようとしている方たちと共に心理学の世界をのぞきたいと考えています。

講義を担当させていただくのは芳川 玲子(よしかわ れいこ)です。公認心理師と臨床心理士の資格を持って、普段は大学で教え、週 1 日病院でメンタルヘルスカウンセリングを行っています。

4 日程及び授業時間

①日程 10月10日(日)、11月7日(日)、12月5日(日)、12月12日(日)、1月22日(土)

②授業時間 午前は、9時30分から12時10分、午後は、13時10分から16時20分までを原則とします。

③その他 講義と講義の間に学習課題を出すことがあります。詳しくは講義中に説明します。

5 授業実施方法

Zoom での開講。詳細は 17. 本講におけるオンライン学習での学び方を参照してください。

6 皆さんと教員とのコミュニケーション

講義内にできるだけ質疑応答の時間を設けます。その他、メールによる問い合わせも可能です。メールアドレス XXXXXXXXXX 表題にはかならず「介護教員講習会学生」とつけてください。

7 メインテーマ

介護福祉士養成校教員のための「心理学の基礎」

8 キーワード

感覚・閾値・視知覚・聴覚マスキング・記憶・動機付け・情動・個人差・知能・パーソナリティ・パーソナリティ障害・不適応・学習・条件付け・発達・心の理論・青年期・高齢者の心理・発達障害・合理的配慮・社会的認知・態度と説得・対人魅力・心理学史

9 授業目的と達成課題

この科目の学習目的は心理学全般の基礎知識を身につけることです

達成目標は人の心に関して全般的な概念をもつことです

10 授業の方法

本講義は、ZOOMによる講義形式ですが、膨大な知識を聞くだけでは吸収しにくいので、所々にブレイクアウトルーム機能を使用し、グループ討議を行います。みんなが「参加する」授業にしたいと考えています。

11 テキスト・参考文献・教材

テキスト: 毎回授業前に、自作の資料を配ります。

参考資料: 心理学 第5版補訂版 鹿取廣人編集 東京大学出版会 2,640円

心理学・入門 サトウタツヤ・渡邊芳之著 有斐閣 2,090円

12 その他の教材

毎回できるだけ内容に関連したもしくは日々の臨床にも関係する視覚教材を使用します

13 成績評価の方法・採点基準

全回出席を前提として、この科目の評価は①筆記試験:最終回に1時間程度の筆記試験、②授業中の参加態度と発言で評価します。比重は:①70点、②30点です

14 毎回の授業予定と主題 & 提出課題

* 学習日程はみなさんの学習の進捗状況によって、一部変更になる可能性があります。

第1回目 10月10日(日) 生理心理学の世界を知ろう

第1講 9時30分～11時

ガイダンス 心理学とは何か? 人の感覚

第2講 11時10分～12時40分

人の記憶の仕組み、(CD教材視聴)注意、グループ討議

第3講 13時10分～14時40分

学習、グループ討議

第4講 14時50分～16時20分

(CD教材学習)、動機づけとやる気、グループ討議

ホームワーク: 次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第2回目 11月7日(日) 人の発達を理解しよう

第5講 9時30分～11時

幼児期・青年期、愛着障害、グループ討議

第6講 11時10分～12時40分

成人期・老齢期、(CD教材視聴)高齢者の心理

第7講 13時10分～14時40分

発達障害、(CD教材視聴)児童期の精神障害

第8講 14時50分～16時20分

青年期の精神障害、グループ討議

ホームワーク: 次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第3回目 12月5日(日) パーソナリティとは何か？

第9講 9時30分～11時

気質、類型論、グループ討議

第10講 11時10分～12時40分

パーソナリティの構造、防衛機制、グループ討議

第11講 13時10分～14時40分

パーソナリティ障害①、グループ討議

第12講 14時50分～16時20分

パーソナリティ障害②、(CD教材視聴)反社会性人格障害、グループ討議

ホームワーク: 次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第4回目 12月12日(日) 臨床心理学の世界

第13講 9時30分～11時

臨床心理学とは何か

第14講 11時10分～12時40分

精神疾患の諸相①(CD教材視聴教材視聴)精神機能と障害

第15講 13時10分～14時40分

精神疾患の諸相②、(CD教材視聴)うつ病、双極性障害、グループ討議

第16講 14時50分～16時20分

心理療法について、グループ討議

第5回目 2022年1月22日(土) 社会の中の人間

第17講 9時30分～11時

社会的認知、(CD教材視聴)怒りと暴力、グループ討議

第18講 11時10分～12時40分

人間関係、ストレス、グループ討議

第19講 13時10分～14時40分

心理学史①、グループ討議

第20講 14時50分～16時20分

心理学史②、まとめ、理解度試験

15 ホームワーク

本講義でのホームワークの目的は講義に入る前の事前の予習だと考えています。従って、出題内容は次回の講義内容に関するものになります。皆さんの普段の事情を考慮して出題させていただきます。

16 本講におけるオンライン学習での学び方

1 メールによる情報交換

この授業では、受講生—講師間での、授業用資料の送付やレポートの提出を、メールに文書を添付する方法で行います。そのため、第1回目の授業終了後、ホームワークを提出

する際に、講師指定のメールアドレス(ryoshi@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp)に、「件名：介護教員講習」内容に「氏名」「メールアドレス」、添付ファイルに「課題」を提出してください。本講座が修了するまで、みなさんが提出されたメールアドレスに資料等を送ります。

2 Zoomでの参加について

①ミーティング方式での参加になります。「参加」が前提ですので、グループ討議の時の受講生同士での意見交換は積極的に行ってください。

②授業中は、基本的に「カメラ オン」「マイク オフ(ミュート)」にしてください。

③講義中に質問や意見がある場合は、質問時間やチャット機能を使って質問を送ってください。ただし、チャットへの回答は講義が一段落になった後になります。

④授業はパワーポイントを使って説明を行います。できるだけ大きな画像で見れる機材を使用してください。第1回目以外、授業の前日までに使用資料を個人宛に配布します。また、講義はできるだけ静かな空間で受講してください。

⑤この授業の ZoomID とパスコードは以下の通りです。

以上